

南相馬市小高区内小学校宇宙教育報告

- 日時：2016年10月12日（水）午後1時20分
1:20-1:35 開会（あいさつ・諸注意など）
1:35-2:10 「太陽と地球・人間について」（上泉）
2:10-2:25 休憩
2:25-3:15 ペンシルロケット製作・打ち上げ（三橋）
3:15-3:30 まとめ・閉会
- 場所：福島県南相馬市立鹿島中学校内小高区小学校仮設校舎
- ご対応担当者
南相馬市教育委員会学校教育課 指導主事 松本浩一 様
南相馬市立小高小学校（小高区4小学校）教頭 高野伸一郎 様
南相馬市立小高小学校（小高区4小学校）理科担当教諭 大槻 様
- 参加者：小高区内小学校（4校合同）6年生 30名、教師 5名
- 目的：宇宙のこと、太陽のこと、地球のことをより知ることにより、自然のふしぎ、大切さを認識し、地球上に住む人間としていかに自然、地球と共生していくかを学ぶことをねらいとします。
- 内容：
 - 宇宙、太陽・地球について学ぶ（プロジェクターにて説明）
下記のような内容について、画像や図を見せながら説明、質疑応答の中で興味をいだかせる。
 - 人工衛星、宇宙ロケットについて
 - 宇宙の中の太陽、地球について
 - 太陽の活動（宇宙天気）と地球への影響について
 - 工作・実験としてペンシルロケット製作、打ち上げ（教材はスペースウェザー協会が準備）
もの作りを体験し、実際に飛ばしてみる。





7. 担当教師からの意見および参加者の感想について

(1) 教室の内容について

理科で学習したことの発展した内容であったので、子どもたちも興味をもって話を聞くことができました。また、ペンシルロケットもはさみを使わずに作れる物で、全員が時間内に製作・実験ができたので、達成感を味わうことができました。

(2) 説明の仕方について

とてもいいに、子どもたちに分かる言葉で説明していただいたので、子どもたちにも分かりやすかったと思います。

(3) 内容について

現在の太陽の様子など、たくさんの画像・映像があり、子どもたちも興味深く話を聞くことができました。

(4) 時間配分について

製作・実験に余裕があり、全員が楽しく取り組むことができました。

小学校なので、45分×2＝90分で全体のスケジュールが立ててであると助かります。

(5) 児童の感想

○学校で教えてもらったことをもっと詳しく教えてくれたので、すごく勉強になりました。(6年女子)

○宇宙は広く、地球はそれのほんの一部と分かりました。地球に生命があるのは、話を聞いて「奇跡」のように思いました。話を聞いて、宇宙に興味をもちました。(6年男子)

○作って実験するのはとても楽しかったです。また、息の強さ、おもりの数などいろいろなやり方を変えて、飛行距離が変えられるのもおもしろかったです。(6年男子)

(6) その他

内容や時間の変更など、柔軟に対応していただきありがとうございました。

以上